

創立115周年

川口鑄物工業協同組合

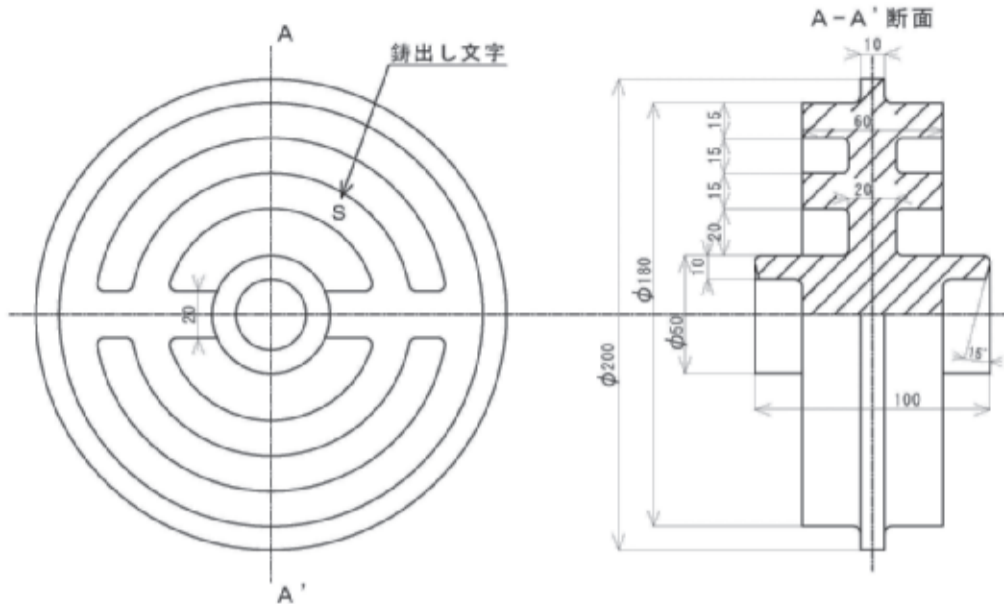
since 1905

KAWAGUCHI FOUNDRY NEWS

川口鑄物ニュース

編集兼発行人 総務委員会
 発行所
 川口市元郷2-1-3
 川口鑄物工業協同組合
 電話(川口) 048(224)6200番(代表)
 F A X 048-224-1536番
 ●ホームページ・メールアドレス
 http://www.kawaguchi-imon.jp
 kumiai@kawaguchi-imon.jp

製品名：リングプレート



特記：指示なきRはR3とする。
 表記なき部分の抜け勾配はJISB0403に基づく。

埼玉県 鑄造技術コンクール

2年ぶり開催、説明会中止

埼玉県と川口鑄物工業協同組合は2021年度(第57回)の「埼玉県鑄造技術コンクール」の開催要綱をまとめた。20年度は新型コロナウイルスの影響で開催を取りやめたが、今回は説明会を行わないなど、感染対策を取ったうえで実施する。課題はFC(ねずみ鑄鉄)とFCD(球状黒鉛鑄鉄)の両部門とも製品「リングプレート」(図を参照)に決めた。

課題は「リングプレート」

2年ぶりとなる埼玉県鑄造技術コンクールは、県内の鑄物産業の振興と鑄造技術の更なるレベルアップを図るのが目的。県内に本社または事業所のある企業が対象で、同一企業がFCとFCDの両部門に参加できない。また、07年度に技術交流を始めた三重県から、今回も参考出品(表彰の対象外)を募る予定。今回は全体の日程を2週間ほど遅らせて実施する。

支払いの現金化など適正化

政府が再度要請

政府は3月31日、下請代金支払いの更なる適正化を要請する文書を、中小企業庁長官と公正取引委員会事務総長の連名で発行し、関係事業者団体に送付した。具体的には①下請代金の支払いはできる限り現金で行う②下請代金を手形などで支払う場合に、現金化にかかる割引料などのコストを下請事業者が負担させない③手形などの支払期限を60日以内にする④3つを要請。3年以内をめどに、可能な限り速やかに実施するよう求めている。3つの項目のうち、手形

参加申し込みは5月14日まで、出品物の提出は5月31日～9月1日。同一方で鑄造した製品2個(展示用と加工用をそれぞれ1個)のほか、製品と同じ溶湯(製品を鑄込んだ後の残りの溶湯)を使った材料試験片(機械試験片2個と発光分光分析用試験片1個)と、鑄造調査を提出する。審査会は10月21日に実施する。表彰式と講評会は11月30日に埼玉県産業技術総合センター(SAITEC、川口市上青木)で開催する予定だが、新型コロナウイルスの感染拡大の状況など、今後の社会情勢により変更になる可能性もある。

鑄研、書面で総会

代表・副代表3人留任

川口鑄物工業協同組合の青年部組織である川口鑄物工業企業研究会(鑄研)は、4月20日に予定していた第61回定時総会を、新型コロナウイルス感染症対策のため書面で実施した。昨年就任した伊藤暢宏代表幹事(伊藤鉄工)代表取締役専務)は留任。副代表幹事(米も2年目の小島章弘氏(米

審査委員長は前回に続き、埼玉県鑄造技術委員会の鈴木克美委員長(ものづくり大学名誉教授)が務める。作品は①鑄造方案審査②出来ばえ審査③材質検査④寸法精度検査⑤歩留まり算出の5項目について、それぞれ減点法で採点する。このうち出来ばえについては、まず展示用製品の外觀を鑄造品のままの状態、鑄肌を中心に審査する。併せて、加工用製品の表面両面の鑄肌を除去して表面欠陥を調べるとともに、SAITECの大型X線CT(コンピュータ断層撮影)装置を活用して、引け巣など内部欠陥の有無を調べる。

鑄造協会の総会

5月にウエブで

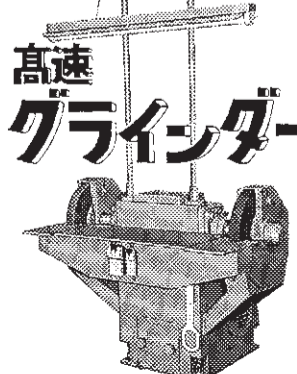
日本鑄造協会は5月20日、2021年度の総会「第9回社員総会」をウエブで開催する。20年度の事業報告と収支決算、21年度の事業計画と収支予算など5議案について審議する。総会後は清水一造室蘭工業大学教授の講演「鑄造業界におけるカーボンニュートラルへの対応(仮題)や理事会を開くが、懇親会は中止。協会長表彰式は10月の秋季大会で行う予定。21年度の協会賞では、川口鑄物工業協同組合常務理事の田島正明(田島軽金属)代表取締役をはじめとする4人が「小林英三賞」に決定。他に1人が「滝沢賞」に決まった。

委員会報告

川口鑄物工業協同組合が4月8日に開いた理事・部会長で、3月の総務・業務の編纂について承認②2両委員会の審議内容に関する報告があった。主な内容は次のとおり。

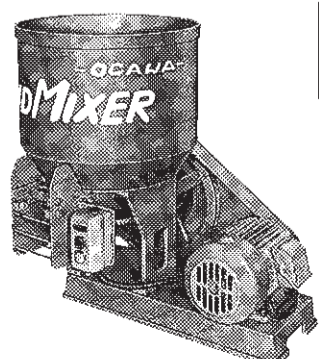
【総務委員会(佐々木正委員長)】①鉄鉄の共同購入と廃砂処理の3月の事業実績について報告②共同受注事業の2月の実績を報告③廃砂処理の2月の債務保証について報告④了承認④共同購入事業の2月実績を報告⑤2月の書面決議で了承された神戸銑とブラジル(普通)銑の価格改定について説明

工数削減と人財確保に……即、偉力を発揮します。



自硬性中子砂 MIXER

- 〈 特 長 〉
- 工 数 減 易
 - 取 扱 容 率
 - 機 構 堅 牢



新設・メンテナンスのご用命は

鑄機、鑄材店へ

オガワのサンドミキサー製造元
 高速グラインダー製造元

小川金属株式会社
 本社/埼玉県川口市本町4-9-15
 TEL 048-222-2903(代)
 FAX 048-223-2117